第６次総合計画の取組結果について（令和２年度）

第６次蘭越町総合計画（取組結果）

1　第６次蘭越町総合計画とは

本町の取り組むまちづくり全分野の方向性を示すもの（最上位計画）であり、令和２年度に第６次総合計画として策定されました。

同計画は基本構想及び実行計画の２層構造で構成されており、実行計画のうち、重点施策を総合戦略として統合、位置づけています。　（第６次総合計画Ｐ４～Ｐ５参照）

2　計画期間

令和２年度～令和１１年度

3　指標

５１項目（Ｐ２９～Ｐ７６参照）

番号	1

評 価 シ ー ト

大　項　目		新たな時代に適した行政体制づくりのために				
中　項　目		自治基盤の構築				
小　項　目		人事管理の適正化				
指標	指標名	年間時間外勤務時間				
	現状値	現状の把握				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	削減	削減	削減	削減	削減
	実績値	876時間				

個　別　施　策

主要事業内容	職員の能力が十分発揮できるよう適材適所の任用を図るとともに、職員研修を計画的に行い職員の意識改革、能力向上に努めます。また、柔軟かつ効率的な組織体制の整備を推進します。加えて、広域連携として、共同処理による事務の合理化などをさらに推進していきます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
職員研修事業	若手・中堅・幹部の各層において、行政知識の習得や政策立案能力の向上等、職員の資質向上を図るため、各研修機関の研修プログラムを受講させるものです。また、このほか必要とされる研修を、本町に講師を招き実施します。	1,755,000	875,500	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　各研修機関プログラム事業

　　基礎研修（新規採用職員）、初級研修（採用2年目の職員）、中級研修（採用5年目の職員）

　　選択研修（市町村職員研修センター）、指導能力研修（係長職）、管理能力研修（管理職）

　　自治大学校

2　職員研修委託事業

　　特定個人情報安全管理研修、ハラスメント研修

3　町独自研修

　　若手職員研修、運転技術研修

番号	2

評 価 シ ー ト

大　項　目		新たな時代に適した行政体制づくりのために				
中　項　目		自治基盤の構築				
小　項　目		持続可能な財政運営				
指標	指標名	経常収支比率				
	現状値	81.60%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	削減	削減	削減	削減	削減
	実績値	85.90%				

個　別　施　策

主要事業内容	健全な財政運営と持続可能な財政基盤を確立するため、経常的経費の削減と財源の有効活用に努めるとともに、財源確保策を研究します。 また、関係部門と連携し、公正で透明性の高い行政運営を推進するとともに、効率的な行財政運営を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
公共施設等の維持・管理	公共施設等総合管理計画及び個別施設計画を基に今後も保持していく必要がある施設については、定期的な点検や修繕による予防保全に努めるとともに、計画的な機能改善による施設の長寿命化を図ります。			総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

特記事項特になし

番号	3

評 価 シ ー ト

大　項　目		新たな時代に適した行政体制づくりのために				
中　項　目		自治基盤の構築				
小　項　目		情報発信・情報提供				
指標	指標名	ホームページ（全体）アクセス件数				
	現状値	144,933（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	170,408件				

個　別　施　策

主要事業内容	本町の各種情報について、町民に対しては各広報媒体を、町外に向けてはSNSなどへの情報提供により積極的な情報発信を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
広報紙の発行	毎月1回、町民に向けた広報紙を発行します。	3,443,000	3,169,760	総務課
ホームページ、フェイスブックを活用した情報発信	町の紹介、観光案内やまちづくりの施策、行政情報、町の話題（トピックス）などの情報を、町内外に綿密、迅速に発信できるよう、ホームページやフェイスブックを活用します。	7,000,000	6,551,600	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　広報紙の発行

住民が健康で明るく楽しい生活を営むための情報や町政執行のための施策の説明、町の話題など、住民にとって身近な情報紙として、毎月1回「広報らんこし」を発行しました。

2　ホームページやフェイスブックを活用した情報発信

まちの話題（トピックス）や行政情報、各事業の開催のお知らせなど、ホームページ、フェイスブックを活用して、情報発信に努めました。

ホームページについては、令和３年８月１日のリニューアルに向けて、庁内で検討委員会を設立し、委員会の中で各課から意見集約や、町民からパブリックコメントを収集し、情報を整理しながらリニューアルに向け、十分な検討を実施しました。

番号	4

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		地域公共交通網・情報網の形成				
小　項　目		持続可能な公共交通網の形成				
指標	指標名	らんらん号年間利用者数				
	現状値	10,071人（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	維持	維持	維持	維持	維持
	実績値	7,352人				

個　別　施　策

主要事業内容	持続可能な公共交通網の形成と、利便性の向上を図るとともに、情報発信や利用啓発活動により、公共交通の利用を促進します。あわせて、観光振興につながる公共交通も検討します。また、公共交通ではない移動手段についても、他の施策と連携して確保に努めます。北海道新幹線並行在来線対策協議会では、北海道新幹線の札幌延伸にJR北海道から経営分離される並行在来線について北海道を中心とする沿道自治体と議論を重ね経営分離後の鉄道の存続や地域交通の在り方についての方向性を見極めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
生活交通バス「らんらん号」運行事業	交通手段のない町民の生活交通の確保と日常生活の充実を図るため、町内に生活交通バスを運行します。	21,344,000	20,501,000	総務課
ハイヤー運行維持事業	町民の日常における生活交通を確保するため、ハイヤー事業者に対し、運行維持のための補助を実施します。	1,200,000	4,000,000	総務課
バス生活運行路線維持事業	ニセコバスが運行する福井線、ニセコ線、雷伝線の運航赤字分について、生活運行路線維持のために関係市町村で支援を行います。	4,939,000	3,249,000	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　生活交通バス「らんらん号」運行事業

町内を5路線に分け、各路線週3回ずつらんらん号を運行し、交通手段のない町民の生活交通の確保と、日常生活の充実を図りました。R2年度からは利用客の要望を受け、朝の1便をJRへ接続できるよう運行しています。

2　ハイヤー運行維持事業

町民の日常における生活交通を確保するため、ハイヤー事業者に対し、運行維持のための補助を行いました。

R2年度は町から無償貸与していた車両の老朽化のため、新車購入費を行った事業者に対し助成を行いました（2,800千円）。

3 バス生活運行路線維持事業

ニセコバスが運行する福井線、ニセコ線、雷伝線の運航赤字分について、生活運行路線維持のために関係市町村で支援を行いました。

番号	5

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		エコエネルギータウンの確立				
小　項　目		エコエネルギーの利活用				
指標	指標名	二酸化炭素の排出量（町の事務事業）				
	現状値	5,304t（H29）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	3182tまで削減	3182tまで削減	3182tまで削減	3182tまで削減	3182tまで削減
	実績値	4,487t				

個　別　施　策

主要事業内容	第1次産業の健全な発展と調和したエコエネルギーの導入促進を重視し、発電施設の建設を推進するとともに、より多くの住民への利用を促進します。 また、こうした取り組みを通じて、二酸化炭素量の削減を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
エコエネルギー導入の推進	公共施設等への太陽光発電導入や小水力発電の利用など、エコエネルギーの導入に取り組みます。	0	0	総務課
エコエネルギー普及啓発の推進	住民参加型のエコエネルギー導入に向け、住民に対して併発活動を行います。	5,000,000	7,909,000	総務課
町役場における二酸化炭素排出量の削減	町役場の事務事業において、二酸化炭素排出量削減に取り組みます。	0	0	総務課
地球温暖化防止に向けた啓発	住民を対象に、環境に配慮した生活の啓発を行います。	0	0	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

平成30年に改正した「蘭越町地域新エネルギービジョン」に基づき、廃棄物として大量処分しているもみ殻を再生可能バイオマスエネルギーとして有効活用するため、もみ殻燃料棒を製造し、持続可能なエネルギーの活用を推進を行いました。

町内における新エネルギー化、省エネルギー化を促進するため、町民が実施する既存住宅への環境負荷の少ない再生可能エネルギー機器の導入や断熱改修化等を支援し、地球温暖化対策を推進しました。

二酸化炭素の排出量の減少の要因として、前回調査の対象であった道路維持管理がR2年度から民間委託されたことにより、それらに係る使用料が含まれないことは要因の一つと考えられます。

番号	6

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		移住定住の促進				
小　項　目		協働による移住・定住促進				
指標	指標名	転入超過数				
	現状値	9（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	8人				

個　別　施　策

主要事業内容	住民団体と連携しながら、本町の情報発信、観光誘客、お試し居住、移住・定住の流れを意識した移住・定住対策を展開します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
定住奨励措置の実施	住宅や仕事のサポート、試し定住等ソフト事業に重点を置き、移住希望者にきめ細やかで温かみのある対応をすることにより、移住者の増加を推進します。	15,600,000	9,932,000	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

R2年度から定住支援を専門として行う地域おこし協力隊を配置し、移住希望者への相談等にスムーズに応えられる配慮し、きめ細やかな支援を行えるよう努めた。

今まで行っていた定住奨励措置を見直し、R3年度に向け新たな支援の検討を行った。

番号	7

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		防災・減災対策の推進				
小　項　目		防災・減災体制の整備				
指標	指標名	国土強靭化地域計画の推進				
	現状値	R2年3月策定				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	推進	推進	推進	推進	推進
	実績値	推進				

個　別　施　策

主要事業内容	防災に関する知識を普及するため、防災訓練や、広報誌などを通じた啓発活動行います。防災関連施設や、避難生活の環境を良好に保つための設備の維持管理、河川・調整池などの改修、民間建築物の耐震化の支援を行います。また、考え得る自然災害を見据えつつ、どのようなことが起ころうとも最悪の事態を避けられるような強靭な行政機能や地域社会・経済を作るために、国土強靭化地域計画を策定し、推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
防災ガイド・マップの周知	2019年に作成し、全世帯に配布した防災ガイド・マップを使って防災に対する意識を高めてもらうため、各地域へ伺い出前講座を開きます。	0	0	総務課
避難所環境の整備	蘭越町防災計画に基づき、避難所で必要となる備蓄品の整備に努めます。	3,534,000	3,533,288	総務課
津波避難タワーの建設	大地震に伴う津波から港地区の住民の安全を確保するため、津波避難タワーを建設します。	200,076千円	40,373千円	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

令和2年度に防災監を配置し、防災ガイドマップや地域防災計画に基づいて各地区に出向き開催する、防災教室の実施に向けた準備をすることができた。令和3年度に実施予定。

町内の避難所において必要な備蓄品を、備蓄計画に基づいて購入することができた。

港地区に建設する津波避難タワーの一部工事を着手することができた。令和3年11月に完成予定。

番号	8

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		防災・減災対策の推進				
小　項　目		消防体制の充実				
指標	指標名	羊蹄山ろく消防組合　消防力整備10年プラン				
	現状値	継続中（H24～R4）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	継続				

個　別　施　策

主要事業内容	消防体制の充実・強化を図るため、消火活動用資機材の確保、啓発活動の支援、隊員の能力向上のための訓練を行うとともに、消防活動について、広報誌などを通じて住民の理解を深めます。また消防隊と住民との連携がとれる消防体制の整備を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
救急救命士の養成	札幌市消防局救急救命士養成所を活用し、人材育成します。	387,000	205,000	消防支所
消防施設の充実	消火栓や防火水槽等、町内の消防施設を整備します。	12,803,000	12,782,000	消防支所

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

救急救命士の養成

救急救命士としての業務を行うにあたり、地域の医療機関の協力を得て病院実習を行う。新型コロナウイルスの影響により、当初予定された研修を行えなかった。（令和2年度の札幌市消防局救急救命士養成所での新規の養成はありませんが、救急救命士就業前研修と生涯研修にかかった金額を記載。）

消防施設の充実

41年経過した小型ポンプ積載車1台と蘭越地区の消火栓2基更新。

番号	9

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		防犯・交通安全対策の推進				
小　項　目		防犯活動の推進				
指標	指標名	犯罪被害件数				
	現状値	粗暴　1件　窃盗　3件				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	減少	減少	減少	減少	減少
	実績値	粗暴2件 窃盗4件				

個　別　施　策

主要事業内容	住民に対する防犯意識の啓発を行うとともに、警察など関係機関等との連携を図りながら犯罪防止に努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町防犯協会運営事業	防犯啓発看板の設置 防犯巡回パトロール 歳末防犯啓発活動	（団体予算） 101,000円	（団体決算）59,680円	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

防犯啓発看板の設置（全町14箇所）。

青色回転灯搭載車による巡回活動の実施。

不審者情報、不審はがき情報、振り込め詐欺等の情報があった際のふれあい通信を活用した住民周知、注意喚起。

例年実施している全町市街地での歳末防犯パトロールはコロナ禍の影響で中止。ふれあい通信を通じて住民周知の実施。

番号	10

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		防犯・交通安全対策の推進				
小　項　目		交通安全活動の推進				
指標	指標名	交通事故件数				
	現状値	物損事故　101件　人身事故　8件				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	減少	減少	減少	減少	減少
	実績値	物損事故103件 人身事故2件件				

個　別　施　策

主要事業内容	さまざまな機会を捉えた交通安全意識の啓発に努めるとともに、道路における交通安全環境を整備します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町交通安全運動推進委員会運営事業	6期60日期別交通安全運動の実施 交通安全教室の実施 安全旗等啓発資材の配布、設置 交通安全の広報啓発	（団体予算） 9,027,000円	（団体決算） 8,852,463円	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

期別交通安全運動中、街頭交通指導の実施及びセーフティコール（黄色い旗の波　延べ330名参加）の実施

交通安全教室（保育所4回、幼稚園4回）の実施。

夜光反射材（幼児140名、児童40名、高齢者167名）の配布。

交通安全旗（620箇所　各地区安協支部に設置依頼）の設置。

啓発用看板（39箇所）の設置。

飲酒運転根絶に向けた町内酒類取扱店を巡回し、広報啓発活動

農協前駐車場において啓発資材の配布

蘭越町・共和町・岩内町合同による広報啓発活動（神仙沼駐車場）

番号	11

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		生活衛生環境の維持				
小　項　目		ごみの減量化・資源化の推進				
指標	指標名	ごみの排出量				
	現状値	1，467t				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	減少	減少	減少	減少	減少
	実績値	1，647t				

個　別　施　策

主要事業内容	環境への負荷軽減の観点から、ゴミの減量化・資源化を進めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
指定ごみ袋の購入	可燃・不燃・生ごみの指定ごみ回収袋を作成し、処理券として販売し有料化を図っている。	歳出 9,500,000 歳入 13,000,000	歳出 9,548,000 歳入 16,036,075	住民福祉課
粗大ごみの直接受入	蘭越町素度ごみ処理施設において週2回予約制として粗大ごみの直接持込による受入れの実施。	直営作業	直営作業	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

ニセコ環境においてRDF（固形燃料）化している可燃ごみにの展開検査の結果、ミックスペーパー類が、R2年度では39.9%を占めており、「捨てればごみ・分ければ資源」の住民周知徹底を図り、ごみの排出量削減の徹底を図っている。

番号	12

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		生活衛生環境の維持				
小　項　目		ごみの減量化・資源化の推進				
指標	指標名	資源ごみの総排出量に対する割合				
	現状値	21.90%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	減少	減少	減少	減少	減少
	実績値	19.29%				

個　別　施　策

主要事業内容	環境への負荷軽減の観点から、ゴミの減量化・資源化を進めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
資源ごみ収集運搬業務事業	委託と直営により町内6地区に分け月3回収集	6,700,000	6,699,000	住民福祉課
回収資源ごみ分別事業	リサイクルセンターに収集運搬された資源ごみの分別作業	4,100,000	4,092,000	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

ニセコ環境においてRDF（固形燃料）化している可燃ごみにの展開検査の結果、ミックスペーパー類が、R2年度では39.9%を占めており、「捨てればごみ・分ければ資源」の住民周知徹底を図り、ごみの資源化の徹底を図っている。

番号	13

評 価 シ ー ト

大　項　目		住みよいまち、選ばれるまちづくりのために				
中　項　目		生活衛生環境の維持				
小　項　目		生活環境基盤の維持				
指標	指標名	合併処理浄化槽の設置件数				
	現状値	年間10件				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	5人槽　4基 7人槽　1基				

個　別　施　策

主要事業内容	ごみや、し尿の処理は、広域連携などの手法も採用しながら、適正な運営を図っていくとともに、公共水域保全の観点から、合併浄化槽の普及も図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町浄化槽設置等補助金交付事業	農業集落排水区域以外の補助対象地域において浄化槽を設置しようとする者に対して予算の範囲内で補助金を交付する。 （限度額　５人槽888千円、７人槽1,065千円、10人槽1,393千円）	5,859,000	5,505,000	住民福祉課
排水設備改造資金補助事業	既設家屋に排水設備を設置し、又は既設の汲み取り便所の水洗化に要する改造工事に必要な資金に対しす補助する。（上限43万円までの18%　外）	865,000	319,000	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

新たに令和２年度から６年度までの５箇年計画を策定し、国の循環型社会形成推進交付金を活用している。

番号	14

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		地域福祉の向上				
小　項　目		地域福祉の推進				
指標	指標名	ボランティア数				
	現状値	378名（9団体）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	369名（9団体）				

個　別　施　策

主要事業内容	住民の抱える生活課題について総合的に相談に応じ、関係機関や団体などと緊密に連絡調整ができる体制づくりに努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町社会福祉協議会補助金	職員の人件費と事業費の一部補助により、組織運営体制の継続及び充実を図る。	28,543,000	28,543,000	住民福祉課
蘭越町民生員児童委員協議会補助金	民生委員児童委員の活動に対する一部補助により、組織運営体制の継続及び充実を図る。 外）	2,330,000	2,330,000	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　蘭越町社会福祉協議会に対しては、事業の見直しや内容を精査した上で補助を行い、同協議会の事業の安定及び地域福祉活動に対する支援を行った。

また、同協議会と協議を重ね、人工透析患者に対する福祉有償運送サービス事業（委託）を開始することができた。

2　蘭越町民生員児童委員協議会については、事務局として、委員との連携や支援をすることで活動が行いやすいよう努めた。

番号	15

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		障がい者への支援				
小　項　目		障がい福祉サービスの充実				
指標	指標名	各種サービスの供給量				
	現状値	介護給付：115百万円、訓練等給付：32百万円、自立支援医療給付：1百万円、補装具費支援：1百万円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	介護給付：120百万円、訓練等給付：35百万円、自立支援医療給付：3百万円、補装具費支援：3百万円				

個　別　施　策

主要事業内容	障がい者の自立を支援するための各種サービスの充実を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
自立支援サービス（介護・訓練等給付・相談支援給付）	すべての人々が人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指すため、障害者の地域生活と就労を進め、自立を支援するために給付します。	164,048,000	161,670,598	住民福祉課
自立支援サービス（医療給付）	同上	3,426,516	3,117,367	住民福祉課
自立支援サービス（補装具費支給）	同上	3,255,000	2,829,072	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1、2、3

障害のある人が地域で安心して生活が送れるよう、自立支援給付等事業、地域生活支援事業や日常生活支援等事業など、障害のある人のニーズに合わせて多くの事業を展開しており、多種多様なニーズに対応することができている。

「羊蹄山ろく地域自立支援協議会担当者会議」に参加し、地域の関係機関及び事業者等と障害者支援や障害者就労に関する情報共有及び意見交換を図っている。

番号	16

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		障がい者への支援				
小　項　目		障がい者の生活支援				
指標	指標名	各種サービスの供給量				
	現状値	相談支援：2百万円、地域活動支援：1百万円、日常生活用具給付：1百万円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	相談支援：2百万円、地域活動支援：1百万円、日常生活用具給付：1百万円				

個　別　施　策

主要事業内容	障がい者の日常生活や移動に対する支援を行い、社会参加や地域生活への移行を進めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
在宅障がい者（児）施設通所費扶助事業	宅障害者（児）の自立を促すため、障害者（児）が指定障害福祉サービス施設等に通所する交通費に対し助成します。	1,136,000	977,872	住民福祉課
福祉ハイヤー扶助事業	障害者の社会参加等の活動をより容易にできるようにするためにハイヤー券を交付します。	703,000	589,190	住民福祉課
障がい者町営温泉等無料入浴券給付扶助事業	身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の交付を受けている方にノーマライゼーションの理念に基づく公平な社会活動等への参加を促すため、町営温泉の入浴券を交付します。	530,000	500,210	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　町外の障害者支援事業所等へ通所する方に対し、交通費の負担軽減を図ることで地域における安定した生活に寄与している。

2　障害者の社会参加等への停滞による社会的孤立を防ぐため、その手段としてハイヤー券を交付することで、社会参加等を促進することができている。

3　障害者の社会参加等への停滞による社会的孤立を防ぐため、その目的となるよう町営温泉の無料入浴券を交付することで、社会参加等を促進することができている。

番号	17

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		子ども・子育て世代への支援				
小　項　目		教育・保育支援の充実				
指標	指標名	待機児童数				
	現状値	1人				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	0人	0人	0人	0人	0人
	実績値	2人				

個　別　施　策

主要事業内容	教育・保育の量的、質的向上を図るとともに、学校との連携に努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
家庭的保育事業給付	低年齢児保育の待機児童対策として、定員5人以下の0～3歳未満児の保育を、居宅等で実施する家庭的保育事業実施者に対し、保育児童数に応じて算定される地域型保育給付費を給付するもの。	16,025,560	16,025,560	
子育て支援短期利用及び短時間利用事業扶助	児童を養育している家庭の保護者が疾病等の社会的な事由により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、当該児童を児童福祉施設等において一時的に養育します。	1,001,000	880,665	
待機児童支援助成事業扶助	待機児童となった場合に、「子育て支援短時間利用事業」を利用しながら就業等を行っている児童の保護者に対し、短時間事業利用者負担額（月額）が保育所に入所した場合に算定される保育料を上回った際に、その差額分を扶助するもの。	179,000	0	

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

教育・保育支援の充実を図るため、公立保育所の運営、家庭的保育事業所の運営支援や子育て支援短時間利用事業など、複数の事業を展開しており、多種多様なニーズに対応することができている。

また、待機児童が発生した場合も、「子育て支援短時間利用事業」を利用しながら就業等を行っている児童の保護者に対し、短時間事業利用者負担額（月額）が保育所に入所した場合に算定される保育料を上回った際に、その差額分を扶助する「待機児童支援助成事業扶助事業」を実施しているため、「子どもの預け先がないため働くことができない」保護者は発生していない。

番号	18

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		子ども・子育て世代への支援				
小　項　目		教育・保育支援の充実				
指標	指標名	要保護対策児童数				
	現状値	2人				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	減少	減少	減少	減少	減少
	実績値	2人				

個　別　施　策

主要事業内容	教育・保育の量的、質的向上を図るとともに、学校との連携に努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
要保護児童対策地域協議会	北海道中央児童相談所をはじめとする各関係機関等により構成された協議会を設置し、要保護児童及びその保護者等への適切な支援を図るための情報交換・協議・支援を実施する。	0	0	住民福祉課
地域子育て支援センター	地域全体で子育てを支援するため、蘭越保育所内において、子育て家庭に対する育児不安等の指導相談、子育てサークルの育成、学童保育所及び母子保健事業等の支援を行う。	8,126,000	8,126,000	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　関係機関と連携した支援体制を構築して、児童虐待の未然防止や早期発見に努めた。困難事例については、北海道中央児童相談所等の助言を受けて支援方法等を検討し、各関係機関で役割分担をして支援を行った。

2　新型コロナウイルス感染症の影響により、閉所期間や人数制限があったが、可能な範囲で事業を実施し、子育て中の保護者や妊婦のつどいの場となった。

子育てに関する情報の入手や相談しやすい環境が整備されていることにより、子育て中の保護者や妊婦の抱える子育てへの不安や精神的な不安が緩和・解消されるとともに、児童虐待等の予防・重篤化を未然に防ぐことにも寄与している。

番号	19

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		高齢者への支援				
小　項　目		介護予防・日常生活への支援				
指標	指標名	高齢者生きがいづくり、介護予防にかかる経費				
	現状値	老人クラブ：500千円、敬老会：3,411千円、高齢者移動：800千円、健康ポイント：64千円、介護予防・日常生活支援：200千円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	老人クラブ：250千円、敬老会：3,011千円、高齢者移動：675千円、健康ポイント：10千円、介護予防・日常生活支援：114千円				

個　別　施　策

主要事業内容	高齢者の健康維持・増進、社会参加の促進などを通じて、高齢者の生きがいづくりを支援します。また、高齢者が要介助状態になることを防ぎ、住み慣れた地域での自立した生活を維持するため、介護予防に関する知識の普及と地域住民主体による介護予防活動の取り組みを支援します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
敬老会	各地区の長寿お祝い金を自宅を訪問し贈呈を実施	3,411千円	3,011千円	健康推進課
介護予防・日常生活支援	ふれあい給食事業や移送サービス事業、訪問理容サービス事業等を実施	200千円	114千円	健康推進課
老人クラブ	高齢者ゲートボール大会や室内スポーツ交流会等を実施	500千円	250千円	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

敬老会は、例年は長寿お祝い金の贈呈を各地区の敬老祝賀会の席上で贈呈しておりましたが、感染症対策上祝賀会開催を見合わせる地区が多いことから、全該当者の自宅に訪問のうえ贈呈を実施した。

介護予防・日常生活支援は高齢者の健康維持や、自立した生活を維持するため、ふれあい給食事業や移送サービス事業を実施し、高齢者がより生きやすい町になれるように、今後も継続して支援する。

老人クラブは、コロナの影響で予定していた活動がほとんど中止となってしまったが、今現状の中で開催できる事業を実施した

健康ポイントは、健康教室参加者のインセンティブとして、町内指定の店舗で使えるポイントを付与を実施し、コロナの影響で実施回数や参加者が少なくなってしまったが、多くの人が健康意識を向上を持ってもらえるよう、今後も支援する。

高齢者移動は、高齢者福祉ハイヤー利用助成事業を実施し、経済的負担の軽減に努めた。

番号	20

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		高齢者への支援				
小　項　目		高齢者の暮らしの安全				
指標	指標名	緊急通報システム事業実績				
	現状値	21件				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	2件				

個　別　施　策

主要事業内容	独居高齢者が増加する中で、緊急時の連絡体制や防災対策、防犯対策等の支援に取り組みます。 廃止する蘭越診療所跡地の活用として、共生型住宅やケアハウスの建設、老巧化している蘭越歯科診療所の移設等について検討を行います。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
緊急通報システム事業	一人暮らしの高齢者が増加しており、緊急時に素早く対応できるよう、緊急通報システムの設置を呼びかけ、連絡体制や防災対策の支援を実施	276千円	228千円	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

高齢者の暮らしの安全を一番に考え、その中で緊急通報システムの設置などに取り組んで行った。緊急時の連絡体制や防災対策、防犯対策等の支援を、今後も継続すべき重要な取り組みであると評価できる。

番号	21

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		高齢者への支援				
小　項　目		認知症への対策				
指標	指標名	介護予防・認知機能維持運動教室				
	現状値	70回/年				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	推進	推進	推進	推進	推進
	実績値	はつらつ教室：実施回数35回　参加実人員17名　延人員194名				

個　別　施　策

主要事業内容	介護予防の普及啓発に資する運動教室及び脳の活性化を図る取組を継続的に実施し、要介護状態となることを予防する。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
はつらつ教室	①認知機能維持を目的とした取組（脳活性化プログラム） ②筋力トレーニング ③有酸素運動 ④認知機能関連調査　等 健康運動指導士が実施	外事業との合算	外事業との合算	健康推進課
おげんきながいき教室	①運動器の機能向上を目的とした基本的（一般的）な運動 ②認知機能維持を目的とした取組（脳活性化プログラム） ③運動機能関連調査・認知機能関連調査　等 健康運動指導士が実施	外事業との合算	外事業との合算	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1．はつらつ教室

コロナ禍の影響で実施回数や参加者が例年より少なくなってしまったが、可能な限りの感染症予防対策を講じ35回の教室を実施。定期的に介護予防に取り組む場となった。

医学的診断にかわるものではないが、認知機能関連調査を行い、前年度と比較して悪化の一人以外は改善又は維持となっており、結果は即刻お伝えして今後の取り組みに向けた意識づけを図りました。

2．おげんきながいき教室

コロナ禍の影響で実施回数や参加者が例年より少なくなってしまったが、可能な限りの感染症予防対策を講じ名駒地区は月1回、目名地区は月2回、合計23回実施。定期的に介護予防に取り組む場となった。

はつらつ教室同様に認知機能関連調査を行い悪化の二名以外は改善又は維持となっている。

番号	22

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		高齢者への支援				
小　項　目		認知症への対策				
指標	指標名	認知症サポーター養成講座開催				
	現状値	認知症サポーター266人				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増員	増員	増員	増員	増員
	実績値	266人				

個　別　施　策

主要事業内容	認知症に関する正しい知識の啓発と、早期発見・早期対応のための取組やネットワークの強化を図ります。また、認知症の人との家族の視点を重視した、認知症にやさしい地域づくりを促進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
認知症サポーター養成講座	ボランティア団体や地域団体などを対象に認知症についての正しい理解・対応等の情報提供、知識の普及啓発の講義、実践を行う。	0	0	健康推進課
認知症サポーター広報誌配布	認知症サポーターに広報誌を配布し、認知症に対する理解を深め、サポーターとしての自覚を高める。	0	0	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1. 認知症サポーター養成講座

コロナ禍の影響で実施することができませんでした。

認知症の正しい知識を広く啓発することが重要なため、今後も継続して実施計画を行い、実施していく。

2. 認知症サポーター広報誌配布

認知症に対する正しい理解を深めていただくために、認知症サポーター養成講座を受講したことのある方に対して保健師が作成した広報誌を年2回程度配布。

認知症の正しい知識を広く啓発することが重要なため、サポーター養成講座同様に今後も継続して実施計画を行い、実施していく。

番号	23

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		健康づくりの推進				
小　項　目		健康づくり活動の促進				
指標	指標名	日常生活での健康の維持・増進に取り組む意識付けに関する活動				
	現状値	健康ポイント事業：426千円、定期健康相談：毎月、巡回健康学習・相談：通年、らぶちゃん食堂・食べる健康教室：2日×2回/年、健康運動教室：5日×2回/年、リボディ55：4日×2回/年				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	健康ポイント事業：200千円、定期健康相談：12回、巡回健康学習・相談：1回、らぶちゃん食堂・食べる健康教室：休止、健康運動教室：5日×2回/年、リボディ55：4日×1回/年				

個　別　施　策

主要事業内容	住民自らが健康づくりを推進できるように、活動に参加しやすい環境を整え、予防施策充実を図り、地域での健康づくり活動を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
健康ポイント事業	健康意識及び保健事業の参加率向上を図るため、がん検診を受けたり保健事業に参加したりした場合に、健康ポイントを付与する。	200,000	200,000	健康推進課
定期健康相談	保健師・管理栄養士・健康運動指導士が、保健福祉センターで全ての住民を対象として、健康に関する相談を行う。	110,000	91,000	健康推進課
巡回健康学習・相談	健康づくりに関して、町内施設で学習の機会及び相談を行う。	0	0	健康推進課
らぶちゃん食堂・食べる健康教室	生活習慣病予防に向けて、就労者を対象とした夜間健康教室を実施する。	0	0	健康推進課
健康運動教室・リボディ55	健康的な運動の習慣を身につけるための教室を実施する。	692,000	692,000	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

コロナ禍の影響で実施回数や参加者が例年より少なくなってしまったが、健康意識の向上及び保健事業への参加促進

健康予防活動の必要性を総合的に判断し、今後も継続すべき重要な施策であると評価できます。

（らぶちゃん食堂・食べる健康教室については、管理栄養士が産休で不在のため休止となった）

番号	24

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		健康づくりの推進				
小　項　目		感染症対策				
指標	指標名	感染症対策予防接種の実施				
	現状値	予防接種法に基づく定期接種（乳幼児等）、任意予防接種				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	実施				

個　別　施　策

主要事業内容	感染症対策として、乳幼児や高齢者に対し、予防接種を実施します。特に、抵抗力の弱い子どもについては、一部予防接種を全額助成することで予防を促進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
感染症対策予防接種の実施	予防接種法に基づく定期接種（乳幼児等）、任意予防接種	8,832,000	8,309,000	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

例年並みの接種率で事業を推進することができました。定期予防接種は乳幼児や高齢者等の抵抗力の弱い方への病気への予防促進であり、今後においても継続すべき重要な施策であると評価できます。

番号	25

評 価 シ ー ト

大　項　目		共生の地域づくりのために				
中　項　目		地域医療の維持				
小　項　目		地域医療体制の整備				
指標	指標名	統合診療所の建設				
	現状値	R1着工、R2工期				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	完了	完了	完了	完了	完了
	実績値	実施				

個　別　施　策

主要事業内容	人口減少や医師の高齢化、施設の老巧化、看護師確保の困難など多様な要因を踏まえ、蘭越診療所と昆布診療所を統合し、蘭越駅前に新たな総合診療所を建設します。 新しい診療所は、医師2名体制・無床・外来患者50名/日の計画に基づき建設されていますが、外来診察日や訪問診療、健診等運営形態について、医師の意見をいただきながら検討していきます。 また、地域の2次医療機関である倶知安厚生病院に対する支援について、関係町村と協力しながら今後も支援していきます。 また地域医療体制だけでなく、歯科診療が地域に維持されていることも重要であることから、関係機関と連携しながら、体制の維持を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
診療所の建設	蘭越診療所と昆布診療所を統合し、蘭越駅前に新たな総合診療所を建設	561,977,000	560,857,000	健康推進課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

計画のとおりR3/4/1開設に間に合うよう、蘭越診療所と昆布診療所を統合し、蘭越駅前に新たな総合診療所を建設された。

番号	26

評 価 シ ー ト

大　項　目		地域に根ざしたしごとづくりのために				
中　項　目		農業の振興				
小　項　目		多様な経営体と農地の確保				
指標	指標名	経営耕地面積				
	現状値	2,832ha				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	維持	維持	維持	維持	維持
	実績値	3133.3ha				

個　別　施　策

主要事業内容	地域の理解を得つつ、新規就農者や新たな担い手の確保に努めます。 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の農地・農業用施設などの保全管理活動や生活環境改善に対して支援を行います。また、鳥獣や病害虫から農作物を守るための対策へ支援を行います。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
農業次世代人材投資事業	新規就農者への支援	7,568,000	7,567,894	農林水産課課
多面的事業支払事業	農地・水路・農道等の地域資源の保全管理や長寿命化、農村環境保全等のために地域共同で行う活動に対する支援	94,452,000	94,450,973	農林水産課課
有害鳥獣対策事業	有害鳥獣から農作物を守るため、駆除に対する謝礼及び電気柵整備に対する補助	6,708,000	6,257,957	農林水産課課
有害鳥獣捕獲業務事業	増加傾向にあるアライグマの駆除及びエゾシカの回収等業務委託	4,500,000	4,488,000	農林水産課課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　新規就農者対策

新規就農者を積極的に受入れするため、就農初期段階の経営が不安定な青年就農者に対して、補助金を 交付した。

2　農地の多面的機能維持、農地・農業用施設の保全管理

農業の多面的機能の維持・発揮のため、共同活動や地域資源の資質向上を図る10活動組織の共同活動に 対し、交付金による支援を行った。

3　鳥獣対策

有害鳥獣から農作物等を守るため、電気柵設置に対する補助を行った。また、ハンターや猟銃免許取得者に 対し、保険料や免許取得費用の助成を行った。

番号	27

評 価 シ ー ト

大　項　目		地域に根ざしたしごとづくりのために				
中　項　目		農業の振興				
小　項　目		持続可能な農業生産の推進				
指標	指標名	環境保全型農業に取り組む農家数				
	現状値	55戸				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	維持	維持	維持	維持	維持
	実績値	45戸				

個　別　施　策

主要事業内容	環境保全型農業など、環境に配慮する農業者へ支援を行います。また、効率化・省力化を図るため、スマート農業などに対して支援を行います。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
環境保全型農業直接支払交付金事業	有機農業などを行う農業者に対する支援	20,394,000	20,393,400	農林水産課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　環境保全型農業

「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などにより環境保全効果の高い営農活動を行う農業者等に直接支払交付金を交付し、有機農業や害虫防除技術など環境にやさしい農業に取り組む農業者を支援した。

2　スマート農業

担い手の高齢化や経営規模の拡大が進行する中、AIやドローンなどのスマート農業技術を取り入れ、農作業の省力化や生産性の向上を図るため、令和元年7月に「蘭越町ICT活用推進協議会」を設立した。令和2年度は、スマート農業セミナーの開催やドローンによるリモートセンシングのデータ解析等実証実験に取り組んだ。

番号	28

評 価 シ ー ト

大　項　目		地域に根ざしたしごとづくりのために				
中　項　目		農業の振興				
小　項　目		蘭越ブランドの推進				
指標	指標名	農業生産額				
	現状値	31億3千万円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	維持	維持	維持	維持	維持
	実績値	28億7千万				

個　別　施　策

主要事業内容	らんこし米を中心として、本町の農産物の付加価値を向上するとともに、新たな展開等に取り組み、蘭越ブランドの確立を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
らんこし米テレビ広告	テレビコマーシャルによるらんこし米のPR	913,000	913,000	農林水産課
水稲圃場ケイ酸資材投入事業	低温障害等にも強い高品質米の生産技術を促進するため資材購入費への助成	2,700,000	2,656,000	農林水産課
米-1グランプリ開催	食味日本一を決定する米コンテスト （令和2年度開催中止）	1,400,000	0	農林水産課
振興作物奨励事業	振興作物の種苗類などの購入費を助成	2,500,000	1,752,100	農林水産課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　らんこし米テレビ広告

　らんこし米のPR・普及を図ることを目的に、小学生の出演により、テレビCMを14回放映した。

2　水稲圃場ケイ酸資材投入事業

　高品質米の生産技術を促進するため、資材購入に係る費用助成を行った。

3　米－1グランプリ開催

　令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防のため中止を余儀なくされた。

4　振興作物奨励事業

　本町の振興作物であるメロン・いちご・アスパラガス・トマト（ミニトマト）・と準振興作物のピーマン・スイートコーン・枝豆の

　栽培面積を図るため、栽培施設・種苗類の購入費の一部助成を行った。

番号	29

評 価 シ ー ト

大　項　目		地域に根ざしたしごとづくりのために				
中　項　目		林業・水産業の維持				
小　項　目		山林の持続性の確保				
指標	指標名	森林施業量（植栽、下刈、除間伐）				
	現状値	763ha				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	683.15ha				

個　別　施　策

主要事業内容	蘭越町森林整備計画にもとづき、山林の整備に取り組みます。また、木材の生産機能の維持増進を図るため、森林施業を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
町有林整備事業	町有林の適正管理	8,132,000	7,934,687	農林水産課
造林事業	森林環境保全事業に基づき実施した下刈に対する助成	1,093,000	1,092,780	農林水産課
除間伐推進対策事業	除間伐に対する助成	3,500,000	2,460,300	農林水産課
未来につなぐ森づくり推進事業	伐採跡地等の植林に対する助成	14,768,000	14,628,031	農林水産課
私有林等整備事業	森林整備事業及び保護具等整備に対し、森林環境譲与税を活用し助成	13,352,000	13,351,686	農林水産課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）
1　町有林整備事業
基本財産としての町有林を育成するため、森林環境保全事業及び森林保護事業の助成を受け、町有林の適正な管理に努めた。
2　造林事業（下刈り）
民有林の造林推進及び森林資源の確保のため、森林環境保全整備事業に基づき実施した下刈に対する助成を行い、森林の多面的機能発揮の促進を図った。
3　除間伐推進対策事業
林業の振興及び森林整備を図るために行う除間伐事業に対する助成を行い、健全で活力ある森づくりを推進した。
4　未来につなぐ森づくり推進事業
公益的機能の発揮に配慮した伐採を促すとともに、伐採後の確実な植林等を支援し、森林資源の循環利用を推進した。
5　私有林等推進事業
森林整備を計画的に推進し、森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、森林環境譲与税を活用し、森林整備及び林業従事者に対する保護具等の整備を行った。

番号	30

評 価 シ ー ト

大　項　目		まちににぎわいづくりのために				
中　項　目		観光の振興				
小　項　目		観光誘客に向けた情報発信				
指標	指標名	観光入込客数				
	現状値	723千人（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	564千人				

個　別　施　策

主要事業内容	本町ならならではの自然や文化など地域の魅力を守りながら、持続的な観光資源の活用を行います。そのうえで、観光客の町内滞在時間の延伸、宿泊観光の増進やインバウンド観光の推進などを目指し、環境をはじめとした関係機関と連携しながら、効果的な情報発信に努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越納涼花火大会開催事業	町の賑わいと活性化のため、また、お盆時期に蘭越町を故郷とする方々と町民のふれあいの場とするとともに「ふるさと蘭越」を再認識してもらう花火大会	1,000,000	1,000,000	商工労働観光課
イベント支援事業	キララ共和国独立建国祭などのイベント開催に対し支援を行う	1,000,000	500,000	商工労働観光課
せせらぎまつり開催事業	賑わいを創り、まちを元気にしようと立ち上げたものであり、町民参加による手作り感と清流日本一の尻別川との関わりを特徴とする。	3,000,000	0	商工労働観光課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くのイベントが開催できず、観光振興は厳しい状況が続いた。

また、国内外からの観光客の流入が激減したため、観光客入込数は前年を大幅に減少しました。

ただし、感染リスクの低い屋外レジャーが注目されたことにより、キャンプ場の利用は増加となった。

番号	31

評 価 シ ー ト

大　項　目		まちににぎわいづくりのために				
中　項　目		観光の振興				
小　項　目		魅力ある商品の造成・発信				
指標	指標名	ふるさと納税額				
	現状値	6，300千円（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	30,960千円				

個　別　施　策

主要事業内容	観光振興が、地域経済に貢献できるよう、魅力ある商品の造成支援や地元産品の発信に取り組みます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
ふるさと納税寄付者謝礼等	返礼品購入費+送料+手数料+委託料	15,621千円	15,473千円	商工労働観光課
イベント支援事業	キララ共和国独立建国祭などのイベント開催に対し支援を行う	1,000千円	500千円	商工労働観光課
せせらぎまつり開催事業	賑わいを創り、まちを元気にしようと立ち上げたものであり、町民参加による手作り感と清流日本一の尻別川との関わりを特徴とする。	3,000千円	0	商工労働観光課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

返礼品の商品開発を観光物産協会に委託したことで、商品数が増えたことにより、寄附金額が目標値を上回った。

番号	32

評 価 シ ー ト

大　項　目		まちににぎわいづくりのために				
中　項　目		観光の振興				
小　項　目		観光施設の維持・管理及び展開				
指標	指標名	観光入込客数				
	現状値	723千人（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	564千人				

個　別　施　策

主要事業内容	本町の重要な観光資源である町営の温泉施設について、維持・管理を行います。その他、観光資源として機能する施設についても、維持します。また、それらの施設を有効活用し、観光振興を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
温泉熱利用改修実施設計委託料	幽泉閣のボイラー改修を排湯熱利用した方式で設計	7,770千円	7,590千円	商工労働観光課
貝の館改修実施委託料	屋根とサッシからの雨漏れの改修工事を前提として改修工事のための委託料	2,640千円	2,640千円	商工労働観光課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

幽泉閣のボイラーが老朽化したころから、新たなボイラーを更新するにあたり、二酸化炭素排出量の削減とランニングコストを抑える排湯熱利用（ヒートポンプ）を計画。次年改修工事を行うよう取り進めた。

観光案内所が街の茶屋に移動したことから、ニセコエリア情報センターの有効活用するため、民間活力を利用した貸付を計画し、公募をするも、コロナ禍で市場も停滞したため、貸付者の決定に至らず。

貝の館の屋根とサッシからの雨漏れが酷いため、利用者が安心・安全に利用できるよう、改修工事に向けた「改修設計」を実施した。「改修設計」をもとに次年度に改修工事を行うよう取り進めた。

番号	33

評 価 シ ー ト

大　項　目		まちににぎわいづくりのために				
中　項　目		商工業の振興				
小　項　目		商工業の競争力向上				
指標	指標名	年間商品販売額(H28)				
	現状値	7，787百万円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値					

個　別　施　策

主要事業内容	町内企業の資金調達を支援します。また、農業等と連携した第6次産業の取組など、新たな産業創出の支援を行います。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
商工業振興事業	蘭越町商工会に対する支援で、この事業を通じ、地区内における中小商工業者の経営改善と振興・発展を図るとともに経済の健全な発展を推進する。	16,649千円	15,693千円	商工労働観光課
らふちゃんカード会特別企画事業	らふちゃんカード会に対し支援するもので、歳末特別企画事業はじめ、イベントによる町民へのサービス還元、町内での販売促進及び商店街の活性化につなげる。	4,000千円	4,000千円	商工労働観光課
蘭越町中小企業融資緊急新対策事業	町内中小企業に対する振興及び特別融資に際し、融資額の1.5%を利子補給する。	2,655千円	2,210千円	商工労働観光課
新型コロナウイルス感染症対策費	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷している町内消費を喚起し、商工業の活性化と再振興を図るための各種事業を支援する。	全体404,307千円	商工分44,161千円	商工労働観光課

主 な 事 業 の 成 果(令和2年度)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による商工会の事業及び活動の停滞・休止により、補助金額が一部戻入となった。

らぶちゃんカード会に対する支援や蘭越町中小企業融資緊急支援対策事業については、金融機関及び商工会等の関係機関と常に協力・連携を図りながら実施した。併せてセーフティネット保証(中小企業信用保険法の規定による)の認定申請に随時対応し、認定を行い町内企業への融資・資金調達を支援した。

新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業については、特に影響を受けた業種や感染防止対策への支援をすることができた。⇒緊急経営対策融資事業、プレミアム商品券の発行ほか消費喚起対策事業、店舗等飛沫感染防止措置助成事業、特産品製造販売促進支援事業、休業等協力金の交付。

※指標について、商業は数値については現時点において公表されていない。(経済センサス、商業統計)

番号	34

評 価 シ ー ト

大　項　目		まちににぎわいづくりのために				
中　項　目		商工業の振興				
小　項　目		商工業の競争力向上				
指標	指標名	製造品出荷額				
	現状値	4，189万円				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	増加	増加	増加	増加	増加
	実績値	4,508万円				

個　別　施　策

主要事業内容	町内企業の資金調達を支援します。また、農業等と連携した第6次産業の取組など、新たな産業創出の支援を行います。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町中小企業融資緊急新対策事業	町内中小企業に対する振興及び特別融資に際し、融資額の1.5%を利子補給する。	2655千円	2210千円	商工労働観光課
新型コロナウイルス感染症対策費	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷している町内消費を喚起し、商工業の活性化と再振興を図るための各種事業を支援する。	全体 404,307千円	商工分 44,161千円	商工労働観光課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

セーフティネット保証（中小企業信用保険法の規定による）の認定申請に随時対応し、認定を行い町内企業への融資・資金調達を支援した。

新型コロナウイルス感染症対策や感染症拡大防止対策に係る事業ついて支援した。

⇒緊急経営対策融資事業、特産品製造販売促進支援事業、店舗等飛沫感染防止措置助成事業

番号	35

評 価 シ ー ト

大　項　目		暮らしの基盤づくりのために				
中　項　目		道路・橋梁の維持・管理				
小　項　目		道路等の維持・管理				
指標	指標名	道路の舗装改修延長（H31.4.1現在）				
	現状値	補装延長　166.8km、改良済延長　250.5km				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	延長	延長	延長	延長	延長
	実績値	舗装169.1km 改良273.0km				

個　別　施　策

主要事業内容	道路や橋梁を安全に利用できるようできるよう適切な維持管理を行います。危険箇所を把握し、交通安全施設を適切に整備、改修します。 また、冬期間の安全な道路利用のため、町道・私道の除雪を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
道路等の維持・管理	○道路等維持管理委託 ○町道舗装補修工事　　白井川クスリ沢線 外9路線 ○町道改良舗装工事等　　石淵逆川沿線 外4路線 ○道路橋定期点検業務委託　　栄橋 外23橋 ○橋梁補修工事等　　御成橋 外2橋	375,635 千円	372,117 千円	建設課
交通安全施設の整備	街路灯LED化工事 町道蘭越あけぼの線 外3路線 街路灯LED化 N=21基	3,000千円	2,959千円	建設課
町道等除雪	町道除雪委託（町道除雪委託） 町道　　320路線　L=175.8km 公共施設　143箇所　L= 17.6km	135,648千円	135,648千円	建設課
私道等の除雪支援	町道除雪委託（私道除雪委託） 私道　　282箇所　L=15.2km	27,042千円	27,042千円	建設課
河川の維持	○河床整備修繕業務 三重の川　外5河川 ○河川護岸工事 田下沢川　外1河川	58,414千円	57,530千円	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）
町道の舗装延長2.3km、改良延長22.5kmの増加については、改良舗装工事による延長増に加え、新規町道認定及び
町道廃止による増減となっている。
これらの町道については、古くから使用している町道が多く、年々劣化が進んでいるため、パトロールにより損傷箇所を把
握し、優先順位を検討の上、舗装補修や改良舗装工事等を行いながら適切な道路維持管理を実施した。
また、安全な道路利用のため、街路灯のLED化や区画線整備等の交通安全施設の整備、町道等の除雪を推進した。

番号	36

評 価 シ ー ト

大　項　目		暮らしの基盤づくりのために				
中　項　目		住宅の整備				
小　項　目		公営住宅の整備				
指標	指標名	公営住宅長寿命化型改善・居住性向上型改善（屋根、外壁、排水管）				
	現状値	35%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	蘭越町住生活基本計画及び公営住宅等長寿命化計画により年次計画的に実施します。				
	実績値	42%				

個　別　施　策

主要事業内容	公営住宅の現状の把握及び公営住宅入居者や町民ニーズ等を分析し、設備改修・更新を計画的に進め、住宅の長寿命化に努めるとともに、町全体の住環境の実情を把握し必要に応じ、建替え等を検討していきます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
曙団地公営住宅 屋根外壁排水管改修	○小屋裏断熱付加工事 平成元年度棟、平成２年度棟	2,150千円	1,936千円	建設課
第三団地公営住宅 屋根外壁排水管改修	○排水管耐食性向上工事 平成4年度棟	7,810千円	7,205千円	建設課
住生活基本計画及び公営住宅等長寿命化計画	○住宅施策の基本目標を設定し、その展開方向等を定めた「住生活基本計画」と住宅の劣化状況等を整理し、予防保全的な観点からの長期的な維持管理・修繕計画を定めた「公営住宅等長寿命化計画」の見直しを行った。	4,000千円	3,575千円	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　曙団地公営住宅　小屋裏断熱付加工事

既設公営住宅の小屋裏にて既設断熱材の上に断熱材を付加することにより、冬期間の暖房負荷の低減と夏期の日射熱の低減を図ることができた。

2　第三団地公営住宅　排水管更生工事

既設公営住宅において使用された鋼製の排水管が錆による腐食を起こし排水の流れを阻害していた。排水管内面にエポキシ樹脂をコーティングし、腐食の浸食を抑え、排水管の長寿命化を図るとともに居住性を改善した。

番号	37

評 価 シ ー ト

大　項　目		暮らしの基盤づくりのために				
中　項　目		住宅の整備				
小　項　目		定住促進に向けた住宅整備				
指標	指標名	定住子育て支援住宅入居率				
	現状値	100%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	100%	100%	100%	100%	100%
	実績値	100%				

個　別　施　策

主要事業内容	U･Iターン者や子育て世代に向けて、住みよい安全な住宅を整備します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
さくら団地敷地造成工事	○敷地造成工事、道路改良工事	39,000千円	38,225千円	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

新たな住棟の整備はできなかったが、子育て支援住宅の入居率は100%を維持している。

番号	38

評 価 シ ー ト

大　項　目		暮らしの基盤づくりのために				
中　項　目		住宅の整備				
小　項　目		定住促進に向けた住宅整備				
指標	指標名	民間賃貸共同住宅建設促進事業補助金交付件数				
	現状値	民間事業者の申請状況により補助金交付件数を決定				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	0件				

個　別　施　策

主要事業内容	U･Iターン者や子育て世代に向けて、住みよい安全な住宅を整備します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
民間賃貸共同住宅建設促進事業補助金交付	R2　申請事業者なし	0	0	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

申請者の募集は行ったもののコロナ渦ということもあり、申請件数が0件であったため、R2年度の成果はなし。

番号	39

評 価 シ ー ト

大　項　目		暮らしの基盤づくりのために				
中　項　目		住宅の整備				
小　項　目		空き家対策				
指標	指標名	空家調査の実施				
	現状値	116（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	隔年での実施	隔年での実施	隔年での実施	隔年での実施	隔年での実施
	実績値	実施（186件）				

個　別　施　策

主要事業内容	今後増加が予想される空き家について、情報を整理し、今後の対策につなげます。周辺に悪影響を及ぼす危険家屋については法的対応も検討します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
空き家調査	空き家の可能性のある家屋と、その安全性について調査を行います。	0	0	総務課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　空き家調査

町内全域を対象とした空家調査を実施したもの。

町職員だけでは把握しきれないため、地域おこし協力隊員の協力を得て実施。また、日々町内をパトロールしている警察と空家情報提供に係る協定を全道で初めて締結し、協力関係を構築した。

2　空き家情報利活用事業

空き家利活用新規登録7件を実施し、うち8件の成約を達成した。

番号	40

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		学校教育の充実				
指標	指標名	高速大容量ネットワーク環境と全児童生徒数のパソコンの整備				
	現状値	高速大容量ネットワーク：未設備　小学生　23.6%　中学生　52.3%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	国のGIGAククールネットワーク構想による高速大容量通信ネットワークと一人一台のパソコン整備				
	実績値	実施				

個　別　施　策

主要事業内容	子どもたちが未来を切り開くための資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びができるよう、授業を工夫・改善します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
Wi-Fi環境の整備	GIGAスクール構想を踏まえ、全小中学校においてWi-Fi環境を整備	16,830千円	14,723千円	教育委員会
タブレット端末の整備	GIGAスクール構想を踏まえ、児童生徒一人一台のタブレット端末を整備	14,106千円	14,102千円	

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

国のｷﾞｶﾞｽｸｰﾙ構想を踏まえ、全小中学校におけるWi-Fi環境の整備及び、児童生徒一人一台のタブレット端末を整備した。

整備完了が年度末となったことから、その活用においては令和3年度以降の課題となる。

番号	41

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		学校教育の充実				
指標	指標名	家で、自分で計画を立てて勉強している割合				
	現状値	小学生　59.4%　中学生　47.2%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	全ての児童・生徒が計画を立てて勉強することを目指す	全ての児童・生徒が計画を立てて勉強することを目指す	全ての児童・生徒が計画を立てて勉強することを目指す	全ての児童・生徒が計画を立てて勉強することを目指す	全ての児童・生徒が計画を立てて勉強することを目指す
	実績値	小80.0% 中31.0%				

個　別　施　策

主要事業内容	子どもたちが未来を切り開くための資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びができるよう、授業を工夫・改善します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
長期休業機関の補充的な学習の実施	夏休み・冬休みの期間において、教職員の外、学生ボランティアを活用し児童生徒への学習機会を確保する。	80千円	0円	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

長期休業期間中の補充的学習は、限られた指導体制の中で全学年一堂に会し実施していたことから、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

番号	42

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		学校教育の充実				
指標	指標名	各校の特別支援教育に関する校内研修の実施状況				
	現状値	各校、校内研修で取り上げている				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	各校1回以上の研修開催	各校1回以上の研修開催	各校1回以上の研修開催	各校1回以上の研修開催	各校1回以上の研修開催
	実績値	実施				

個　別　施　策

主要事業内容	子どもたちが未来を切り開くための資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びができるよう、授業を工夫・改善します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
特別支援教育に関する教職員研修	各校における校内研修及び道教委・後志研修センターが開催する研修への参加	0	0	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

各校においては、対象児童生徒の情報共有、支援方法の検討・共有、障害の特性についての研修を通じて、対象児童生徒への統一的な支援を行うことで、基礎的な能力を向上を図った。

番号	43

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		学校教育の充実				
指標	指標名	教員の在校時間から勤務時間を減じた時間を1カ月で週45時間以内、1年間で360時間以内				
	現状値	調査未実施				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	100%	100%	100%	100%	100%
	実績値	一部未達成				

個　別　施　策

主要事業内容	子どもたちが未来を切り開くための資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びができるよう、授業を工夫・改善します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
教職員の超過勤務時間の縮減	働き方改革を推進する一つとして、閉庁日、定時退勤日を設定する。	0	0	教育委員会
教職員の超過勤務時間の縮減	教員の部活動指導における負担の軽減のため、部活動指導員体制の構築を行う。	1,281千円	1,196千円	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

夏季休業期間、冬季休業期間における閉庁日の設定、定時退勤日の設定は、時間外勤務縮減に向けた教員への意識づけすることができた。

部活動指導員の導入は、対象となる部活動が3部活となったが、その効果は大きく、教員の負担軽減を図ることができた。

番号	44

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		社会の多様性に対応する教育				
指標	指標名	ALTが支援した外国語・外国語活動の授業時数（小中学校）				
	現状値	100%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	100%	100%	100%	100%	100%
	実績値	100%				

個　別　施　策

主要事業内容	子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深めることができるよう、子どもたちの多様な体験活動の充実を図ります。また、本町の新たな人の流れに対応できる人材を育成するため、英語教育を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
ALTの配置による外国語活動の充実	小中学校の外国語授業にALTを配置する。	11,319千円	11,319千円	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

外国語活動にALT活動を活用することで、ネイティブな英語に触れ合う機会が確保されていることと併せ、授業以外の様々な活動の中で、外国の歴史、文化、伝統等について興味を持ち、理解を深めることができた。

番号	45

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		学校教育の推進				
小　項　目		蘭越高校への対応				
指標	指標名	高校存続に向け、地元の生徒の入学率の維持向上				
	現状値	10%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	33%	33%	33%	33%	33%
	実績値	30%				

個　別　施　策

主要事業内容	道立高校として蘭越高校の存続に向け、選ばれる高校となるよう魅力化についての支援を行う。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
蘭越町高等学校教育振興対策事業	蘭越高等学校の教育活動の支援及び生徒の保護者に対し就学費用の一部を補助する。	2,369千円	2,305千円	教育委員会
小中高英語教育支援事業	町としてグローバル社会に対応できる人材の育成を目的とし、小・中、高等学校が連携し、英語教育の推進を図る。	0	0	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

蘭越町高等学校教育振興対策事業として各種補助事業の継続と併せ、小中高英語教育支援事業の中で行われた、高校教員による中学校授業への乗り入れ事業等を通し、蘭越高校がより身近なものとなったことから、蘭越中学校から蘭越高校への入学者が12名（30%）となった。

番号	46

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		生涯学習の推進				
小　項　目		住民の学習機会の充実				
指標	指標名	住民のサークル参加率				
	現状値	10.2%				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	9.7				

個　別　施　策

主要事業内容	住民の多様化する学習ニーズに対応し、時代に捉えた学習機会を提供します。 イベントや情報発信により、住民の生涯学習に関する関心や参加意識の向上に努めます。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
生涯学習推進講座	日頃の学習成果を発表、紹介する機会を提供する。	264,000	100,000	教育委員会
放課後子ども教室	放課後の子どもたちが安全安心に過ごし、多様な活動ができるよう、子どもの活動拠点をつくる。	3,159,000	2,757,523	教育委員会
町民センターらぷちゃんホールの運営	生涯学習の拠点である施設であり、快適に利用できるよう維持、管理、運営を行う。	11,474,000	10,149,071	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　生涯学習推進講座　コロナ感染防止対策（3密回避）のため、各種講座を中止した。感染状況が落ち着いている時期に、通常の感染防止対策のほか人数制限の上、3講座のみ実施できた。開催した事業については、開催目的を達成できた。

実施事業：生涯学習講演会1、高校生就職ガイダンス1、町民センター講座1/10回予定、生涯楽習サークル合同交流会1、夜間竹細工教室1、出前体験講座6、高齢者学級交流3

2　放課後子ども教室　放課後子ども教室用の感染防止対策マニュアルを作成し、感染防止対策をとりながら長期休業を除きR2.4.13から週5日開設。

開設予定日数191日のうち、170日開設。コロナ感染症の影響により学校休業中のR2.4.13~R5.29は、中止。

3　町民センターらぷちゃんホールの運営　R2.3.5～R2.4.5、R2.4.18～R2.5.31コロナ感染症の影響により休館したが、ロビー及びトイレは開放。不特定多数が出入りするため、定期的な消毒換気及び利用制限などを感染防止対策を徹底した。

番号	47

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		生涯学習の推進				
小　項　目		読書活動の推進				
指標	指標名	花一会図書館の貸出冊数（年間住民1人当たり）				
	現状値	5.8冊				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	8.3				

個　別　施　策

主要事業内容	知識の取得・醸成や豊かな人間性の形成のためには、読書が重要です。花一会図書館の活動を通じて、住民の読書機会の増進を図ります。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
ブックスタート事業の実施	3、4か月乳幼児健診（すくすく健診）に訪れた乳児と保護者を対象に、「絵本」2冊と「赤ちゃんと絵本を楽しむ体験」などが入ったブックスタートパックをプレゼントする事業	47,000	46,541	教育委員会
幼稚園・保育所、子育て支援センター施設内文庫の設置	町立蘭越保育所、町立昆布保育所、私立ひばり幼稚園の園児が図書館を訪れ、図書館職員にブックトーク や絵本の読み聞かせをしてもらった後、園児一人ひとりが自分で絵本を選び、その選んだ絵本を保育所や幼稚園に持ち帰って施設内文庫（ちっちゃいほんだな）とする取組	－	－	教育委員会
学校図書館巡回派遣事業の実施	図書館司書が小中学校を巡回し、司書教諭 の役割を補い、学校司書 の　役割を担って学校図書館の管理、運営・利用指導などを行う。	－	－	教育委員会
高齢者生活福祉センター、老人施設等への移動図書館の実施、施設内文庫の設置	昆布温泉病院や高齢者生活福祉センターこんぶへ月２回移動図書館として出向き、出張貸出と施設内文庫の図書を入れ替えする。高齢者生活福祉センターめなは月１回出向いて施設内文庫の図書を入れ替えする。	－	－	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　健やか健診時偶数月6回実施,27組の親子に絵本2冊、グッズを贈呈

2　ひばり幼稚園　8回　897冊、昆布保育所　6回　542冊、蘭越保育所　7回 1,494冊、支援センター　6回　367冊、昆布温泉病院保育所　4回　133冊、ベアーズこども園　4回　147冊

3　巡回派遣　延べ159日（3校）

4　高齢者生活福祉センターこんぶ　個人貸出　18回　259冊　文庫設置　23回　635冊、高齢者生活福祉センターめな　文庫設置　11回　766冊

番号	48

評 価 シ ー ト

大　項　目		自立の精神を養うために				
中　項　目		生涯学習の推進				
小　項　目		生涯にわたるスポーツ活動の推進				
指標	指標名	各種事業の参加率				
	現状値	事業の精査				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	0%				

個　別　施　策

主要事業内容	住民の健康・体力づくりにつながる生涯スポーツの普及に努めます。また、住民が身近な場所で、安心してスポーツに励み楽しめる施設などを提供します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
町民歩こう会	郷土の自然を満喫しながら、健康増進・体力の向上を目的に開催。	32千円	0	教育委員会
トレーニング教室	新しいトレーニングウ機器を使っての正しいトレーニング方法と各自にあったトレーニングメニューを教わる。	40千円	0	教育委員会

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

町民歩こう会及びトレーニング教室については、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて開催が中止となった。

番号	49

評 価 シ ー ト

大　項　目		持続的な保険運営のために				
中　項　目		健康保険等の健全運営				
小　項　目		国民健康保険等の健全運営				
指標	指標名	健康診査・検診の実施				
	現状値	集団がん検診：3回/年　個別がん検診：通年				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	継続	継続	継続	継続	継続
	実績値	17.3				

個　別　施　策

主要事業内容	特定健康診査・特定保健指導の実施や、その重要性の啓発活動を通じて、住民の健康意識を高揚し、生活習慣病の予防と重症化予防を推進します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
日帰り人間ドック料金の一部助成	40歳から70歳までの5歳ごとの節目となる方を対象に実施しています。	930千円	141千円	住民福祉課
特定健診・特定保健指導の実施	パンフレットの送付、不定期受診者への文書や電話による受診勧奨など、受診率の向上に向けた取組を続けております。	2,480千円	2,228千円	住民福祉課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

健康づくり事業及び健康体力づくり事業は、「ヘルシーランドらんこし実行委員会」が実施主体となり、長年継続して開催していることから、地域にしっかりと定着してきた一方で、時代のニーズに対応した新たな事業展開が必要と考えます。引き続き、健康について考える「気づき」の機会として、誰もが参加しやすい事業展開を目指します。

特定健診・特定保健指導の実施（40歳以上の被保険者対象）対象者へのパンフレットの送付、不定期受診者への文書や電話による受診勧奨など、受診率の向上に向けた取組を続けております。

日帰り人間ドック料金の一部助成は、国民健康保険加入者で、40歳から70歳までの5歳ごとの節目となる方を対象に実施しています。内容は、特定健診より検査項目が多く、より詳細な検査を少ない自己負担で受診することができることから、対象者への個別周知や国保だより等による受診勧奨を随時行っています。

番号	50

評 価 シ ー ト

大　項　目		水の循環づくりのために				
中　項　目		上下水道の維持・管理				
小　項　目		簡易水道の維持・管理				
指標	指標名	給水普及率				
	現状値	92.1％(H30)				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	92.4%				

個　別　施　策

主要事業内容	簡易水道事業経営戦略に基づき、安全で安定的な水の供給を維持する強靭な施設を確保するとともに、危険管理体制を強化して、健全で安定した経営体制を構築します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
町道豊国橋土現通線水道管新設工事	L80m（HPPEΦ50mm）の水道管新設工事	2,563千円	2,255千円	建設課
さくら団地造成に伴う水道管布設替工事	L355.1m（HPPEΦ75mm）の水道管布設替及び新設工事	17,193千円	16,808千円	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　町道豊国橋土現通線水道管新設工事

水道未普及地区へ水道管を新設することで、安心安全な水の提供及び給水普及率の増加へ寄与することができた。

2　さくら団地造成に伴う水道管布設替工事

さくら団地の整備に伴い、水道管を布設することにより、将来的な給水普及率の向上へ繋げた。

番号	51

評 価 シ ー ト

大　項　目		水の循環づくりのために				
中　項　目		上下水道の維持・管理				
小　項　目		生活排水施設の維持・管理				
指標	指標名	汚水処理人口普及率				
	現状値	87.2%（H30）				
	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	方針	向上	向上	向上	向上	向上
	実績値	87.3%				

個　別　施　策

主要事業内容	農業集落排水事業経営戦略に基づき、健全な水循環を維持する強靭な施設を確保するとともに、危険管理体制を強化して健全で安定した経営体制を構築します。

主な事業	詳細な事業内容	予算	決算	担当課
さくら団地造成に伴う下水道管新設工事	L177m（VUΦ150mm）の水道管新設工事	23,199千円	22572千円	建設課
汚水処理機械設備修繕	3地区（蘭越・蘭越東・昆布）の処理施設で保有する汚水処理機械の修繕	10,000千円	9,900千円	建設課
汚泥乾燥機設備修理	蘭越地区処理施設で保有する汚泥乾燥機の修理	5,500千円	5,445千円	建設課
農業集落排水施設最適整備構想策定業務委託	処理施設の老朽化の進展状況を予測し、リスク評価等により施設の点検・調査及び修繕・改築等を実施していくための構想を委託するもの。	5,951千円	5,797千円	建設課
昆布地区農業集落排水施設調査診断業務委託	昆布地区処理施設の機能強化事業を行うにあたり、最適整備構想に基づき、更新・改造に係る工法等の検討について委託するもの	4,147千円	3,982千円	建設課

主 な 事 業 の 成 果（令和2年度）

1　さくら団地造成に伴う下水道管新設工事

さくら団地の整備に伴い、下水道管を布設することにより、将来的な汚水処理人口普及率の向上へ繋げた。